

## カナダへ行って

湧別高校 2年 中 川 茉 奈

私はカナダへ行く前に、「少しでも英語を使えるようになって、帰ってきた後も、英語を使えるようにしたい。」と目標を立てました。この目標を達成できたかと言われれば、出来ていないかもしれませんが、でも、カナダへ行ったことにより、度胸はついたと思います。回りを見ても日本人なんている訳もなく、どうやっても英語を使うしかない環境にいることによって、自分で何とかしなきゃいけないという意識が変わり、自分からコミュニケーションを取ろうと努力することもできるようになりました。そういう点では、日本に帰ってきて、友だちや学校の先生、家族とコミュニケーションを少しとれるようになったので、とても良かったと思っています。

私はカナダへ行って、人の優しさを学べたと思っています。まず最初に、こんな赤の他人、しかも日本人という何もわからない私のことを受け入れてくれたホストファミリーの優しさ。また、急に扉が開いたと思ったら、来たのが日本人。絶対に驚いたはずなのに、話しかけてくれた学校の友だち。日本にもきっとこんなに優しい人たちはいるはずだと思いますが、日本にいるとそんなことすら当たり前のように感じていて、気づくことも出来なかったと思います。カナダへ行ったからこそ、人の優しさを身近に感じ、実感することができ、そして、私もこんな優しい人たちになりたいと思うことができたんだと思います。

カナダへ行って、日本との違いを私は見つけました。その中で1番印象に残っていることを書きます。それは、学校です。まず学校入るとテレビの画面でしか見たことのなかった物を1番最初に見ることができ、ちょっと感動しました。それは、たくさんのロッカーが並べられた廊下です。本当にこういう学校なんだと思いました。そして、日本の学校に通っていたら絶対に目にすることのない光景を私は見ることができました。それは、授業中にお菓子を食ったり、途中で教室を出たり、携帯電話をいじったり、とても自由に授業をうけていることです。日本の学校との違いがすごく分かりました。日本の学校では今まで見たことのない光景だったので、正直すごくおどろきました。でも、なんだか新鮮で楽しかったです。

最後に、私は英語が苦手です。「英語出来ないのにカナダに行けるの？」って沢山言われました。私も正直行けるのか、行けても生活できるのか不安でした。でも、カナダに行こうと考えていた頃は、何か少しでも今の自分より成長したいと考えていました。そんな中で選んだカナダ留学でした。カナダへ行く前には沢山英語を学びました。正直何度か心が折れそうになりました。でも、実際にカナダへ行ったことによって、私は少し成長できたんだと思うことができました。まだまだ足りないことは沢山あります。それでもカナダへ行くことができたことは私にとって大きな1歩で、とても良い経験になりました。本当にホストファミリーのみんなや、美貴さん、木村さん、家族、周りの人たちに感謝しています。